

標準様式例 7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 地域と連携した交通結節点のあり方検討業務
業 務 概 要	本業務は、管理する国道沿道等において、地域の利便性と魅力を更に高めるため、再開発計画等によって変化する「まち」や「ひと」、将来実用化が見込まれる自動運転等の新たなモビリティサービスを踏まえ、地域や民間企業と連携した交通、防災、観光としての拠点機能を有する交通結節点のあり方を検討することを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 東京国道事務所長 福本 充 東京都千代田区九段南 1-2-1
契 約 年 月 日	令和3年6月1日
契 約 業 者 名	R 3 地域と連携した交通結節点のあり方検討業務建設技術研究所・計量計画研究所設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町三丁目 2 1 番 1 号 東京都渋谷区市谷本村町 2 番 9 号
契 約 金 額	14,993,000 円 (税込み)
予 定 価 格	14,993,000 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、管理する国道沿道等において、地域の利便性と魅力を更に高めるため、再開発計画等によって変化する「まち」や「ひと」、将来実用化が見込まれる自動運転等の新たなモビリティサービスを踏まえ、地域や民間企業と連携した交通、防災、観光としての拠点機能を有する交通結節点のあり方を検討することを目的とする。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、業務経験、知識、専門技術力などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式（総合評価型）により選定を行った。</p> <p>R 3 地域と連携した交通結節点のあり方検討業務建設技術研究所・計量計画研究所設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	東京国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント
履 行 期 間 ( 自 )	令和3年6月2日
履 行 期 間 ( 至 )	令和3年12月24日
備 考	入札情報サービス ( P P I ) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。